



体育大会を終えて

～力をふりしぼってチャレンジ！チームひき西～ 校長 三浦 嘉子

体育大会当日を迎えるまで、子どもたちは毎日練習を積み重ねてきました。前日の最終リハーサルでは、自分たちの演技や競技を確認するとともに、他の学年の取組を見学する時間もありました。下級生は上級生の真剣な姿に目を輝かせ、上級生はみられる立場として一層気持を引き締める姿が見られました。その姿を見ていると、体育大会は当日だけのものではなく、互いに刺激を受け、高め合う時間として、すでに始まっているのだと感じました。

体育大会の挨拶でも話しましたが、学校として大切にしたいことは、「皆が同じ目標を追いかけること」だけではありません。児童会が考えたスローガン「力をふりしぼってチャレンジ！チームひき西」を合言葉にしながら、一人ひとりが自分なりの目標を決め、その達成に向かって挑戦することです。「最後まで走り切る」「大きな声で応援する」「仲間と心を合わせる」「苦手なことにも挑戦する」。。。子どもたちは、それぞれの目標を胸に本番に臨みました。当日は、競技や演技の結果以上に、仲間を励ます姿、役割を果たそうとする姿、失敗しても次へ切り替える姿がたくさん見られました。こうした姿こそ、体育大会を通して得られた大切な成長だと感じています。

体育大会は終わりましたが、この経験はここで終わりではありません。自分で目標を決め、挑戦し、振り返り、次につなげる力を、これからの学校生活でも発揮してくれることを期待しています。

保護者・地域の皆さまには、温かいご声援とご協力をいただき、ありがとうございました。子どもたちの挑戦を支えていただいたことに、心より感謝申し上げます。

■体育大会の様子

【応援団： 応援コール】



【3・4年（団競）： I♥Stream】



【1・2年（団競）： 大玉ころがしマックス】



【5・6年（リレー）： 紅白対抗リレー】

